

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 明治海運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9115 URL http://www.meiji-shipping.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)内田 和也
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 (氏名)水野 敏郎 (TEL)03-3792-0811
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,044	15.9	795	154.4	41	△98.7	67	△94.3
26年3月期第1四半期	6,078	10.7	312	214.0	3,175	91.8	1,180	61.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △459百万円 (-%) 26年3月期第1四半期 4,390百万円 (83.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	2.04	—
26年3月期第1四半期	35.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	135,494	22,591	6.5
26年3月期	137,047	23,047	6.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,831百万円 26年3月期 9,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	7.00	7.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 現時点では、平成27年3月期の期末配当予想額は未定です。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	5.2	1,100	△0.3	80	△98.2	30	△98.2	0.91
通期	30,000	6.6	2,200	△12.8	600	△91.2	600	△57.6	18.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期1Q	36,000,000株	26年3月期	36,000,000株
27年3月期1Q	2,909,997株	26年3月期	2,909,997株
27年3月期1Q	33,090,003株	26年3月期1Q	33,069,283株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかに回復しています。米国経済は、雇用・所得・消費の回復が継続し、金融市場ではニューヨークダウ平均株価が史上最高値を更新するなど盛り上がりを見せています。欧州経済においても、ドイツの堅調さが続いたことに加えて、スペインなどの南欧諸国でも景気回復感が強まっています。また、これまで世界経済を牽引してきた中国経済は成長率の低下がみられるものの、景気刺激策等により足元はやや持ち直しています。

我が国経済においては、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により消費が一時的に落ち込んだものの、一部に持ち直しの動きもみられるなど緩やかな回復基調が続いています。

このような状況のもと、当社グループの外航海運業部門は、前連結会計年度に売却した船舶の稼働減の影響はあったものの、円安基調による備船料の増加等により売上高は4,922百万円（前年同四半期比3.4%増）になり、費用面についても入渠費など船舶コストの減少により外航海運業利益は496百万円（前年同四半期比297.8%増）を計上しました。

ホテル関連事業部門では、前連結会計年度より当社グループに加わったシーサイドホテル舞子ピラ神戸の稼働が寄与し、売上高は2,005百万円（前年同四半期比69.0%増）となり、ホテル関連事業利益は231百万円（前年同四半期比97.9%増）となりました。

不動産賃貸業部門は、当社グループ所有のビルで空室率が若干増加傾向にあり、売上高は116百万円（前年同四半期比9.9%減）、不動産賃貸業利益は67百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、7,044百万円（前年同四半期比15.9%増）、営業利益は795百万円（前年同四半期比154.4%増）となりました。営業外損益については為替差損326百万円を計上し、経常利益は41百万円（前年同四半期比98.7%減）、四半期純利益は67百万円（前年同四半期比94.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末より1,552百万円減少し、135,494百万円となりました。これは現金及び預金を中心とした流動資産795百万円の減少と、船舶を中心とした有形固定資産784百万円の減少が主な要因です。

負債の部は、前連結会計年度末より1,096百万円減少し、112,902百万円となりました。これは主に借入金の返済等の減少によるものです。

また、純資産の部は、前連結会計年度末より456百万円減少し、22,591百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しまして、第1四半期決算を踏まえ見直しを行いました。現時点においては、平成26年5月15日公表時の数値から変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,683,464	8,735,389
売掛金	491,948	648,430
有価証券	5,709	5,710
商品及び製品	7,750	26,451
原材料及び貯蔵品	562,502	599,897
繰延税金資産	95,133	50,283
その他	2,272,202	2,256,713
流動資産合計	13,118,710	12,322,876
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	93,356,222	90,296,404
建物及び構築物(純額)	12,814,712	14,642,228
土地	8,091,847	8,360,577
建設仮勘定	1,834,951	2,033,152
その他(純額)	362,357	343,442
有形固定資産合計	116,460,091	115,675,805
無形固定資産		
その他	86,536	81,799
無形固定資産合計	86,536	81,799
投資その他の資産		
投資有価証券	6,699,159	6,550,902
長期貸付金	32,311	31,564
繰延税金資産	152,382	151,161
その他	497,953	680,220
投資その他の資産合計	7,381,805	7,413,848
固定資産合計	123,928,433	123,171,453
資産合計	137,047,143	135,494,330

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	862,738	568,380
1年内償還予定の社債	1,320,000	1,305,000
短期借入金	24,564,680	25,416,242
未払金	1,140,488	938,490
未払法人税等	313,919	140,467
賞与引当金	21,491	55,664
その他	2,921,033	2,720,424
流動負債合計	31,144,352	31,144,670
固定負債		
社債	4,274,500	4,177,500
長期借入金	70,666,143	69,749,432
繰延税金負債	2,826,072	2,794,686
再評価に係る繰延税金負債	452,637	452,637
引当金		
役員退職慰労引当金	298,567	302,433
特別修繕引当金	968,392	915,134
引当金計	1,266,960	1,217,567
退職給付に係る負債	232,723	239,056
持分法適用に伴う負債	641,994	633,772
負ののれん	7,730	4,978
その他	2,486,393	2,488,502
固定負債合計	82,855,155	81,758,133
負債合計	113,999,508	112,902,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,800,000	1,800,000
資本剰余金	20,940	20,940
利益剰余金	6,353,803	6,169,233
自己株式	△540,883	△540,883
株主資本合計	7,633,859	7,449,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	419,790	429,140
繰延ヘッジ損益	△134,124	△145,088
土地再評価差額金	391,989	391,989
為替換算調整勘定	875,021	705,912
その他の包括利益累計額合計	1,552,677	1,381,954
少数株主持分	13,861,098	13,760,281
純資産合計	23,047,635	22,591,526
負債純資産合計	137,047,143	135,494,330

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,078,359	7,044,958
売上原価	5,192,474	5,567,627
売上総利益	885,885	1,477,331
販売費及び一般管理費	573,020	681,338
営業利益	312,865	795,992
営業外収益		
受取利息	5,692	5,208
受取配当金	20,969	29,193
為替差益	2,357,769	—
持分法による投資利益	923,190	—
その他	39,826	18,117
営業外収益合計	3,347,447	52,519
営業外費用		
支払利息	449,763	405,679
為替差損	—	326,290
持分法による投資損失	—	34,901
その他	35,114	40,116
営業外費用合計	484,878	806,987
経常利益	3,175,434	41,524
特別利益		
負ののれん発生益	—	24,784
特別利益合計	—	24,784
税金等調整前四半期純利益	3,175,434	66,308
法人税、住民税及び事業税	70,234	107,107
法人税等調整額	13,173	5,407
法人税等合計	83,408	112,514
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,092,025	△46,206
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,911,535	△113,555
四半期純利益	1,180,490	67,349

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	3,092,025	△46,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131,565	10,782
繰延ヘッジ損益	34,853	4,481
為替換算調整勘定	721,152	△338,345
持分法適用会社に対する持分相当額	410,884	△89,819
その他の包括利益合計	1,298,456	△412,900
四半期包括利益	4,390,481	△459,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,911,865	△103,374
少数株主に係る四半期包括利益	2,478,616	△355,732

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,762,054	1,186,657	129,647	6,078,359	—	6,078,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,762,054	1,186,657	129,647	6,078,359	—	6,078,359
セグメント利益	124,888	116,845	71,130	312,865	—	312,865

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,922,554	2,005,588	116,815	7,044,958	—	7,044,958
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,922,554	2,005,588	116,815	7,044,958	—	7,044,958
セグメント利益	496,808	231,218	67,965	795,992	—	795,992

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する情報

前第3四半期連結会計期間より、新たに早来カントリー倶楽部株式会社を連結子会社を含めたことにより、同社の事業とホテル業とを合わせて1つのセグメントとして「ホテル関連事業」と名称を変更しています。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれんの発生益)

「ホテル関連事業」セグメントにおいて、株式会社ザ・ウィンザー・ホテルズインターナショナルの全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、負ののれん発生益を計上しています。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては24,784千円です。